

令和 4 年度(2022 年度)「中学校給食に関するアンケート」調査結果(概要版)

【実施目的】

平成 26 年度(2014 年度)4 月から選択制のデリバリー方式で、段階的に中学校給食を導入し、平成 28 年度(2016 年度)9 月から全校実施となった。この度、令和 4 年度(2022 年度)2 学期より、市内全校で全員給食を開始したことから、今後の事業展開の参考とするため、生徒・保護者・教職員の意見をアンケート調査により徴収するもの。

【対象者】

豊中市立中学校に在籍する生徒、保護者、教職員

【調査時期】

令和 5 年(2023 年)1 月～2 月

【調査方法】

オンラインによるアンケートを実施
保護者には、コドモンで周知及び依頼。

【対象者数と回答率】

	生徒	保護者	教職員
対象者数	9,710 人	※4,719 人	792 人
回答者数	7,313 人	2,539 人	318 人
回答率	75.3%	53.8%	40.1%

※保護者対象者数は、コドモンで案内を送付し、既読になった人数を記載

【概 要】

○満足度

	生徒	保護者	教職員
全員給食になって良かった	22%	74%	34%
給食が好き(生徒自身)	26%	27%	13%

「全員給食になって良かった」に対する回答は、それぞれの立場によって、「良かった」という回答の割合が違っているが、「生徒自身は給食が好きか」という問いに対する回答は、「好き」という回答が全て 30%以下となっている。

○嫌い・残している理由

理由	生徒		保護者		教職員	
	嫌い	残す	嫌い	残す	嫌い	残す
冷めている(冷たい)	20%	17%	26%	21%	23%	18%
味付けが好みではない	19%	18%	28%	28%	22%	22%
苦手なものが入っている	15%	18%	12%	15%	20%	22%

全ての対象者の回答上位が、「冷めている(冷たい)」「味付けが好みではない」「苦手なものが入っている」の3つになっている。

○量について

	生徒	保護者	教職員
多い	35%	19%	32%
ちょうどいい	48%	48%	33%
少ない	17%	24%	35%

生徒・保護者の約50%が、「ちょうどいい量である」と回答している。

生徒は次に「多い」という回答が35%で、「少ない」は17%であるのに対し、保護者は、「少ない」が24%、「多い」は19%と、生徒と保護者の回答に差がある。

また、35%の生徒が「多い」と感じている。

○今後の給食に対する希望

	生徒	保護者	教職員
現在と同じ給食	43%	30%	39%
小学校と同じ給食	38%	56%	31%
その他	19%	14%	30%
パンの提供希望	79%	調査なし	72%
ご飯のみで良い	21%	調査なし	28%

生徒は「現在と同じ給食」と「小学校と同じ給食」が、同じくらいの割合で分かれているのに対し、保護者は「小学校と同じ給食」が56%と、高くなっている。「その他」には弁当持参希望者が多く含まれている。

また、パンの提供希望は、生徒、教職員ともに、70%を超えている。

【まとめ】

生徒の満足度は低く、課題は多くあるが、現在の給食の提供方法については、一定の理解があることが分かる。また、次年度から希望に合わせて、パンの提供開始を予定している。

今後も継続してアンケートなどを実施し、改善点を図りながら、中学校給食の満足度を高めていく必要がある。